

ARRI、ALEXA Mini LF を発表

- ・ ALEXA Mini ボディに ALEXA LF のラージフォーマットセンサーを搭載
- ・ 効率的な Codex Compact Drive による高速で汎用性の高いワークフロー
- ・ ハイコントラスト HD モニタリングが可能な新型ビューファインダー MVF-2
- ・ FSND フィルター内蔵、コネクターやユーザボタンの追加
- ・ 最高の総合画質

(2019年3月28日 ; ドイツ ミュンヘンにて)

本日、ARRI は新製品である ALEXA Mini LF カメラを発表しました。評価の高い ALEXA Mini の小型軽量ボディに ALEXA LF のラージフォーマットセンサーを搭載した ALEXA Mini LF は、ARRI のラージフォーマットカメラシステムに新たな可能性をもたらします。堅牢で信頼性の高い ALEXA Mini LF は、ラージフォーマット撮影において最高の総合画質を提供するだけでなく、3 種類の内蔵 FSND フィルター、12V 電源入力、追加の電源出力コネクター、新型メディア Codex Compact Drive への対応、新型ハイコントラスト HD ビューファインダー MVF-2 などの新機能が採用されました。



2018年に発表されたARRIのラージフォーマットカメラシステムは、35mmフォーマットの2倍の面積と2倍の解像度を持つ、4.5KバージョンのALEXAセンサーをベースにしています。このセンサーにより、ALEXAが従来持っている自然な色再現性、美しいスキントーン、低ノイズ性、ハイダイナミックレンジ(HDR)および広色域(WCG)ワークフローを維持したまま、ラージフォーマットならではのルックを収録できます。ALEXA Mini LFは、ハイスピード撮影が可能なALEXA LFカメラ、ARRI Signature Primeレンズシリーズ、LPLレンズマウント、PL-LPLアダプター、レンズデータシステムLDS-2などで構成されるARRIのラージフォーマットカメラシステムに参入します。これらの機能を兼ね揃えた大小2種類のラージフォーマットカメラにより、撮影現場におけるシステムの汎用性が格段に向上します。

信頼性の高いカメラを製造するというARRIの伝統的な理念に基づき、ALEXA Mini LFはプロの厳しい使用環境においても長期間に亘り運用できるよう設計されています。ALEXA Mini LFは耐摩耗性能に優れたカーボンボディと-20°C~+45°C (-4°F~+113°F)という広い運用温度範囲を持っています。各カメラは厳しい環境試験をパスして出荷され、各地のARRIサービスセンターがサポートを行います。

ALEXA Mini LFは、既存のALEXA Mini用アクセサリーのほとんどと互換性を持ちながら、機能性は大幅に向上されています。改善されたWiFi機能や内蔵マイクに加え、定格12Vおよび24Vアクセサリー電源出力、新型6ピンオーディオ入力等のコネクタが追加されます。また、カメラ左側に6つのユーザボタンが、カメラとビューファインダーそれぞれにロックボタンが実装されました。さらに、収録メディア、VFやTCコネクタはアクセスしやすい位置に移動しました。



ALEXA Mini LFは、さまざまなフォーマットやアスペクトレートでのMXF/ARRIRAWまたはMXF/Apple ProResをカメラ内部に収録できます。ARRIテクノロジーパートナーであるCodexのCompact Driveは、小型軽量ながら頑丈に設計された、信頼性と対費用効果の高い1TBの新型メディアです。付属のUSB-C Compact Driveリーダーは、追加のソフトウェアやライセンス無しでMac/Windowsコンピュータで使用できます。Compact Driveアダプターを使用すればSXR Capture Drive Dockにも対応し、環境によってはダウンロード速度を2倍に伸ばすことができます。

Codex のもうひとつの新技术であるハイデンシティエンコーディング (HDE)により、ラージフォーマット撮影の実用性が向上されます。HDE の洗練されたロスレスエンコードでは、ダウンロードやそれ以降のワークフローにおける ARRIRAW のファイルサイズを約 40%圧縮できます。ストレージコストや転送時間が短縮されワークフローの高速化ができるため、制作時間と費用が40%削減されます。HDEはCodex Capture Drive や Compact Drive において無償で使用可能で、最新の MacBook Pro であれば ARRIRAW Open Gate 4.5K を 24fps でエンコードできるほど高速な処理能力を備えています。

ALEXA Mini LF 用の新型ビューファインダー MVF-2 には、ALEXA LF の EVF-2 と同じハイコントラスト HD OLED ディスプレイ、カラーサイエンス、ARRICAM アイピースが採用されており、現場でのフォーカスやダイナミックレンジ、色の判断が的確に行なえます。また、MVF-2 の4"フリップアウトモニターにはライブイメージやカメラコントロールメニューを表示できるため、カメラ左右に付け替えるなど、どのようなカメラ構成でも柔軟に対応できます。MVF-2 は新型の CoaXPress VF ケーブルで接続され、最大 10m 先からのリモート操作が可能です。ユーザインタフェースも一新され、曇り防止用のアイピースヒータやヘッドフォンコネクタが新たに内蔵されました。



ARRI Cine Technik のマネージングディレクター兼カメラシステムビジネスの責任者である Stephan Schenk は次のように述べています。“ALEXA Mini LF は、ARRI ラージフォーマットカメラシステムへの素晴らしい追加要素であり、ALEXA LF を置き換えるのではなく補完するものです。ALEXA LF は、画質を落とすことなく 4.5K で 150fps というハイスピード撮影ができる、CM 業界にとって重要なカメラです。いうなれば、ARRICAM シリーズにおける ARRIFLEX 435 と同じ立ち位置です。Mini LF の追加により、現場での要求により柔軟に対応できるようになります”

ALEXA Mini LF カメラは 2019 年半ばの出荷を予定しています。

より詳しい情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

www.ari.com/alexaminif

ARRI 社について

Arnold & Richter Cine Technik (ARRI)は、現在も本社があるドイツ・ミュンヘンにて 1917 年に創立した、映画産業における国際企業です。ヨーロッパ、北・南アメリカ、アジア、オーストラリアに支社を置き、全世界の従業員数は約 1,500 人となります。

ARRI グループは、カメラシステム、照明、メディア、レンタル、メディカルの 5 種類のビジネスを展開しています。映画・テレビ産業におけるカメラおよび照明の先駆的な設計・製造を行い、国際的に販売やサービスを展開しています。また、プロフェッショナルプロダクションに対するポストプロダクション、機材レンタル、カメラ・照明・グリッパッケージの販売を行っています。ARRI Medical は、外科手術のためのコアイメージング技術に重点を置いています。

ARRI は、その技術と業界への貢献に対し、映画芸術科学アカデミーより 19 回の科学技術賞を授賞しました。

所在地やより詳しい情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

www.arri.com

<ナックイメージテクノロジー制作営業部について>

映像制作に関わるプロフェッショナルなユーザが求めるカメラやライトなどの高品質な映像制作機器を幅広くお取り扱いしています。放送・映画・コマーシャル・音楽ライブ・プロモーションビデオ向けに世界中で支持される映像制作用の一流製品を取り揃えてユーザのニーズにお応えします。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ナックイメージテクノロジー 制作営業部
TEL : 03-3796-7901 E-mail : seisaku@camnac.co.jp
Website : <https://www.nacinc.jp>